

# 宮前 まさみ

2024年7月発行

## 第7号

### 後援会だより

蒸し暑い毎日が続いておりますが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。「宮前まさみ」の活動に、いつも深いご理解と心暖まるご支援をたまり、感謝申し上げます。  
3月議会以降、「影森グラウンド」に関する多くの資料を集め、地方自治法や建設業法など時間をかけて調べました。  
議会の一般質問は、6月18日の読売新聞にも掲載されました。機会を改めて、文章にしたいと思います。

今回は本年3月と6月議会での、私の「一般質問」の内容と今後について、報告させていただきます。



### 2024年3月議会

#### 1 “市立病院”・内科の初診制限

- ▶・・・県の救急電話相談「#7119」（看護師による24時間対応）へ。  
令和6年1月から市立病院・内科では、初診の方に限り「かかりつけ医」の紹介状を持参の方のみの診察となりました。これは初期救急医療と二次救急医療の役割分担によるもので、また“働き方改革”による、医師の負担軽減にも繋がります。まずは「かかりつけ医」にご相談ください。

#### 2 学校選択制への取り組み

- ▶・・・様々な学びのあり方を考えて、通学指定区域以外の学校へも。  
希望によっては、選択肢の一つとして通学地域外の学校への就学も可能です。また令和6年度から秩父市内全ての小中学校に「校内教育支援センター」を設けていただくことができました。お子さんも保護者さんも一人で悩まないで、相談しながら一番良い方法を見つけていきましょう。

#### 3 秩父市下水道センターの現状と今後

- ▶・・・「縁の下の力持ち」のおかげで、衛生的な毎日が送れます。  
24時間365日安定的な下水処理に加え、今後は下水汚泥についても、輸送費・焼却費のかかるセメント原料としての利用から、国交省からの通達による「肥料としての利用を最優先」と考えられています。国が実施する汚泥成分分析の支援を受け、有効的な下水汚泥の利活用が始まります。

#### 4 DX.スマートシティ構想の進捗状況

- ▶・・・Society5.0 事業・令和6年度が最終年。順調に成果を上げています。  
令和2年8月に内閣府の地方創生推進交付金の採択を受け、山間地域でのヒトとモノの効率的な移動に着目し、連携する民間事業者十数社とともに、三本柱となるドローン配送、遠隔医療、物流MaaS（共同配送）の各事業の実証実験が、着実に進んでいます。  
DXはまさに「日進月歩」。5年前とは比べ物にならないほどの改良が加えられ、横瀬町との連携事業も進められています。



### 2024年6月議会

#### 1 歯周病検診と認知症予防

- ▶・・・秩父市の「歯周病検診」助成金を是非ご利用ください。  
歯周病菌が口から体内に侵入し、異常なたんぱく質が脳に溜まると「認知症」の発症につながる事が、九州大学などの研究チームにより解明されました。  
秩父市では「歯周病検診」の補助を行っており、通常4,000円程度かかる「歯周病検診」としての「口腔内診査と歯科指導」を1,000円で受診することができます。  
正しいブラッシングを続け、口腔ケアを行うことが、自身の「認知症」発症の抑制につながります。ぜひ、「歯周病検診」を受診してみてください。詳しくは秩父市保健センター（0494-22-0648）へ。

#### 2 単身高齢者の就活支援

- ▶・・・個人情報・終活情報登録の現状、「死後事務委託契約」は・・・  
身寄りのない高齢者や、ご家族がいても遠方で、何かあったときにすぐに対応できない方が増えています。病院や介護施設に入るときの保証人、生活の支援、金銭管理、死後の手続きや埋葬費などの支払いなどを、身寄りがいない方に対して、一体誰が行うのでしょうか。人生の最期を迎えた方に対し、尊厳をもって葬送することができるよう、早め早めに「公助」の在り方を考えなければならないと思っています。介護人材の育成についても市独自の支援があっても良いのではないのでしょうか。

#### 3 影森グラウンド・多目的グラウンド

- ▶・・・「地方自治法」、並びに「建設業法」違反について指摘しました。  
当初契約2億5,249万円に、変更契約で6,469万円が追加され、現時点での総工費は、3億1,718万5,000円です。  
「スポーツ振興くじ助成金」として、3,840万円が補助されますが、わずか1割程度の補助で、残りの9割は皆さまの税金です。今後も、照明設備として2千万円、基本計画策定委託料として1,400万円が既に予算化されており、更にトイレの改修工事、観客席設置工事も予定されています。  
関係書類を読み解き、「地方自治法」並びに「建設業法」に違反していることがわかりました。  
・・・詳しくは次号（令和7年1月発行）に掲載します。

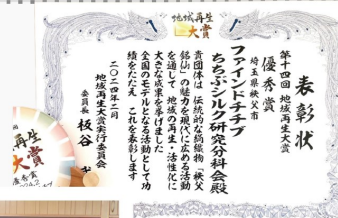


## 第14回「地域再生大賞」優秀賞受賞 受賞報告 「FIND Chichibu」ちちぶシルク研究分科会

全国の地方新聞・NHK・共同通信社が主催し、優れた活動をしている団体に対して贈られるもので、今回埼玉県内唯一の受賞となりました。

「FIND Chichibu(広域秩父産業連携フォーラム)」は、秩父地域の150社を超える企業さまはじめ、ご賛同いただいている皆さまの深いご理解とご協力により、それぞれの部会・分科会が秩父地域のお役に立てるよう、日々地道な活動を続けております。

今回の受賞は「FIND Chichibu」という母体があってこそ。  
“ちちぶシルク研究分科会”として、これからも秩父絹文化の伝統継承・事業継続に向けて、会員一同頑張っております。



## 「第3回 秩父銘仙販売会」 2024. 11月2日(土)・3日(日・祝) @秩父市地場産センター2階ロビー

本年も秩父銘仙の織元や伝統工芸士の皆様のご協力をいただきながら、地場産センター2階のロビーにて「秩父銘仙販売会」を開催いたします。秩父銘仙の反物はもちろんのこと、帽子やストール、バッグ、お財布などの小物、銘仙万華鏡なども販売予定です。

特に今回は、令和7年春に秩父市・小鹿野町にて開催される『第75回・全国植樹祭』に向けて、“ちちぶシルク研究分科会”オリジナルの「メープル柄」のネクタイ・ネームホルダー・ストラップを、カラーバリエーションも豊富に取り揃えます。

昨年より秩父市では「秩父銘仙利活用奨励金」を設け、10万円以上の購入者(秩父市内在住)に5万円の補助が出ます。ぜひこの機会に「秩父銘仙」を手にとってみてはいかがでしょうか。奨励金の詳細は、秩父市役所・産業支援課(0494-25-5208)へ。



## 『大野元裕埼玉県知事と秩父』 @ナチュラルファームシティ農園ホテル

大野知事は一日かけて、秩父地域を回られた後の懇親会。疲れをものともせず、終始にこやかにご歓談いただきました。秩父地域に対する暖かな思いを、どう県政に繋げていけるのか、問題点を直視され、未来を見据えて、できること・すべきことを、明確にお話いただきました。ゆっくりお話しを伺うことができ、大変有り難かったです。



## FIND Chichibu ちちぶシルク研究分科会 主催 「無料着付け教室」開催のお知らせ

「秩父銘仙利活用奨励金」と合わせ、多くの皆さまが、自分で秩父銘仙を着て“街歩き”が楽しめるよう、『秩父銘仙を着て“街歩き”』(10月26日(土)予定)に先立ち、「無料着付け教室」を開催します。

「自分で銘仙を着てみよう」\*先着15名様\*  
9月21日(土) 説明・準備会  
10月4日(金)・5日(土) 浴衣練習会  
11日(金)・12日(土) 銘仙練習会



\*宮側町「ほっとすぱっと秩父館」にて、18~20時  
\*練習日全日、並びに10月26日(土)の“街歩き”に参加できる方を優先  
\*要予約

詳しくは、秩父市報8月号をご覧ください。

## 「秩父神社の朝清掃」に参加しませんか?

「秩父神社の朝清掃」を毎月一回、満月の朝7時半から実施しています。ご意見やご要望も含め、直接お目にかかってお話を伺う良い機会として、また気持ちよく一日を迎えるために、朝掃除へのご参加をお待ちしております。

## 2024年下半期の開催日

7月21日(日)・8月20日(火)  
9月18日(水)・10月17日(木)  
11月16日(土)・12月15日(日)



Facebook・Instagramにて  
毎日の活動がご覧いただけます。

宮前昌美  
で検索!



「宮前まさみ」LINE Officialアカウント  
「ちちぶORIHIMEプロジェクト」への登録を  
お願い致します。

ほぼ毎日、地域での活動を中心にFB・インスタにUPLしております。「宮前まさみ後援会」としてもFBにUPL、公式ホームページと連動しています。またこのように半年に一度、新聞折込みすることで更にご理解いただけるよう、紙ベースでの活動報告も続けて参ります。

今後ともご支援たまわりますよう、よろしくお願い申し上げます。

最新の活動報告や議会情報などに加えて、「後援会だより」もライン配信しております。年齢・性別を問わず「宮前まさみ」の活動にご賛同いただき、ご登録いただければ幸いです。

こちらのQRコードを読み込んで  
ご登録ください



「宮前まさみ公式ホームページ」

公式HP <http://miyamae-masami.com>

スマホからでもOK! ぜひアクセスしてみてくださいね。